

# 2022年3月期第3四半期 決算補足説明資料



2022年2月14日

# コロナ渦における営業状況について

当第3四半期連結累計期間においては、飲食事業店舗で要請の範囲内での時短営業及び臨時休業を実施してまいりました。2021年10月1日より休業店舗が時短営業を順次再開、10月25日より通常営業を順次再開し、12月は全店通常営業を行いました。

	時期	緊急事態宣言の状況	当社グループの対応
第1波	2020年4月～5月頃	4月7日～5月25日 一度目の緊急事態宣言	4月4日より飲食事業全店臨時休業。 4月10日より「The Place of Tokyo」臨時休業。 5月15日より段階的に飲食事業店舗の時短営業再開。 5月27日より「The Place of Tokyo」の営業を再開。
第2波	2020年7月～8月頃		6月～12月は飲食事業全店舗、 「The Place of Tokyo」通常営業。
第3波	2020年11月～ 2021年2月頃	1月8日～3月21日 二度目の緊急事態宣言	1月9日より飲食事業店舗で酒類提供の自粛を含む要請の範囲内での時短営業及び臨時休業を実施。  「The Place of Tokyo」についても、併設レストランは要請の範囲内での時短営業を実施。
第4波	2021年4月～ 6月頃	4月25日～6月20日 三度目の緊急事態宣言	
第5波	2021年7月～ 9月頃	7月12日～9月30日 四度目の緊急事態宣言	
	2021年10月～		10月1日より飲食事業店舗で要請の範囲内で時短営業を順次再開。10月25日より通常営業を順次再開し、12月は全店通常営業を実施。

# 特別利益・特別損失の計上について

---

## 1. 特別利益（助成金収入）の計上

新型コロナウイルス感染症拡大に対する政府、自治体からの緊急事態宣言や営業時間短縮要請等を受け実施した、店舗の臨時休業及び営業時間短縮に関連して、雇用調整助成金・時間短縮協力金の受領及び支給申請を実施したことにより、2022年3月期第3四半期連結会計期間において、助成金収入420,583千円を計上いたしました。

これにより、第2四半期までに計上いたしました1,273,129千円と合わせ、合計1,693,713千円を「助成金収入」として特別利益に計上いたしました。

## 2. 特別損失（店舗臨時休業等による損失）の計上

新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急事態宣言の発令及び各自治体からの営業時間短縮要請等に伴い、2022年3月期第3四半期連結累計期間において、飲食事業店舗の臨時休業に関連する固定費等627,653千円を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上しております。

なお、当第3四半期連結会計期間の計上はございません。

# 持株会社体制への移行について

---

2021年10月1日に単独株式移転の方法により「株式会社一家ホールディングス」を設立し、持株会社体制へ移行いたしました。

## ■ 持株会社体制への移行の目的

迅速かつ柔軟な経営判断を行うことができる体制を構築し、経営管理機能と業務執行機能を分離することで、持株会社においては、グループの経営戦略立案および経営資源の配分の最適化を行い、事業子会社においては、グループ経営戦略の迅速な業務執行により、グループ全体の効率性向上を図り、競争力を高め、グループ全体の企業価値向上および持続的な成長を目指します。

# 本資料の数字項目について

---

当社は、2021年10月1日に単独株式移転により株式会社一家ダイニングプロジェクトの完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目については、株式会社一家ダイニングプロジェクトの2021年3月期第3四半期累計期間（2020年4月1日から2020年12月31日まで）と比較しております。

# 2022年3月期第3四半期業績動向

## (連結会社計：前年同期比)

当第3四半期連結累計期間は、緊急事態宣言の発出等に伴い、飲食事業店舗で臨時休業及び要請内での時短営業を実施し、10月より順次営業を再開いたしました。ブライダル事業では前年同期比で婚礼件数が増加し、その結果、売上高は前年同期比+1.6%となりました。また、「助成金収入」として1,693,713千円を特別利益に、「店舗臨時休業等による損失」として627,653千円を特別損失に計上し、最終利益は362百万円で着地いたしました。

単位（百万円）

	21.3月期 第3四半期	構成比	22.3月期 第3四半期	構成比	前期差	増減率
売上高	2,896	100.0%	2,942	100.0%	46	1.6%
売上総利益	1,948	67.3%	1,852	63.0%	▲95	▲4.9%
販売費及び 一般管理費	2,735	94.5%	2,432	82.7%	▲302	▲11.1%
営業損失	▲787	—	▲580	—	207	—
経常損失	▲798	—	▲590	—	207	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	▲768	—	362	12.3%	1,130	—

# 2022年3月期第3四半期業績動向

## (飲食事業：前年同期比)

緊急事態宣言の発出などに伴い臨時休業及び酒類提供の自粛を含む要請内での時短営業を実施し、10月より順次営業を再開いたしました。その結果、売上高は前年同期比▲23.0%、営業損失は▲445百万円となりました。

単位 (百万円)

	21.3月期 第3四半期	構成比	22.3月期 第3四半期	構成比	前期差	増減率	
売上高	2,435	100.0%	1,874	100.0%	▲561	▲23.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規出店3店舗、業態変更1店舗。</li> <li>前年同期は、4月4日～5月14日まで全店臨時休業、その後順次、時短営業を再開し6月から全店通常営業を実施。</li> <li>当第3四半期連結累計期間は、緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置等に伴い、臨時休業及び要請の範囲内での時短営業を実施し、10月より順次営業を再開。</li> </ul>
売上総利益	1,675	68.8%	1,248	66.6%	▲427	▲25.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時休業の長期化に伴う食材廃棄等による一時的な原価圧迫。</li> </ul>
販売費及び一般管理費	2,196	90.2%	1,693	90.4%	▲503	▲22.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時休業中の人件費の減少。</li> <li>不要不急のコストの見直し、コントロールによる各種経費の削減。</li> <li>賃料の減免等による固定費の圧縮。</li> <li>臨時休業に関連する固定費等を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上。</li> </ul>
営業損失	▲521	—	▲445	—	75	—	

# 2022年3月期第3四半期業績動向 (ブライダル事業：前年同期比)

前第3四半期累計期間は臨時休業を実施しておりました。前年同期比で婚礼施行件数は増加し、売上高は前年同期比+132.0%、営業損失は▲138百万円となりました。

単位（百万円）

	21.3月期 第3四半期	構成比	22.3月期 第3四半期	構成比	前期差	増減率	
売上高	460	100.0%	1,068	100.0%	607	131.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期は、4月10日～5月26日まで「The Place of Tokyo」の臨時休業を実施。</li> <li>・前年同期比では婚礼件数は増加。婚礼の組人数も徐々に回復。</li> </ul>
売上総利益	273	59.3%	605	56.7%	332	121.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付帯原価率の高い婚礼売上の増加による原価率の上昇。</li> </ul>
販売費及び一般管理費	539	117.0%	744	69.7%	205	38.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要不急のコストの見直し、コントロールによる各種経費の削減。</li> <li>・前年同期比で、婚礼件数増加によるアウトソーシング費の増加。</li> <li>・前第1四半期は、臨時休業に関連する固定費等を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上。</li> </ul>
営業損失	▲266	—	▲138	—	127	—	



## 2022年3月期第3四半期業績動向（貸借対照表）

店舗の営業時間短縮等に関連した助成金の受領等により、当第3四半期末においても十分な現預金残高を保持しております。

単位（百万円）	21.3月期	22.3月期 第3四半期	前期比	
資産の部				
流動資産	1,242	2,151	909	現金及び預金+1,100百万円
固定資産	3,022	2,824	▲197	有形固定資産▲80百万円 繰延税金資産▲104百万円
資産合計	4,264	4,976	712	
負債の部				
流動負債	1,313	1,618	305	買掛金+150百万円 未払金+71百万円 1年内返済予定の長期借入金+42百万円
固定負債	2,597	2,587	▲9	長期借入金▲13百万円
負債合計	3,910	4,206	296	
純資産の部				
純資産合計	353	769	415	親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加+312百万円

# 2022年3月期業績予想について

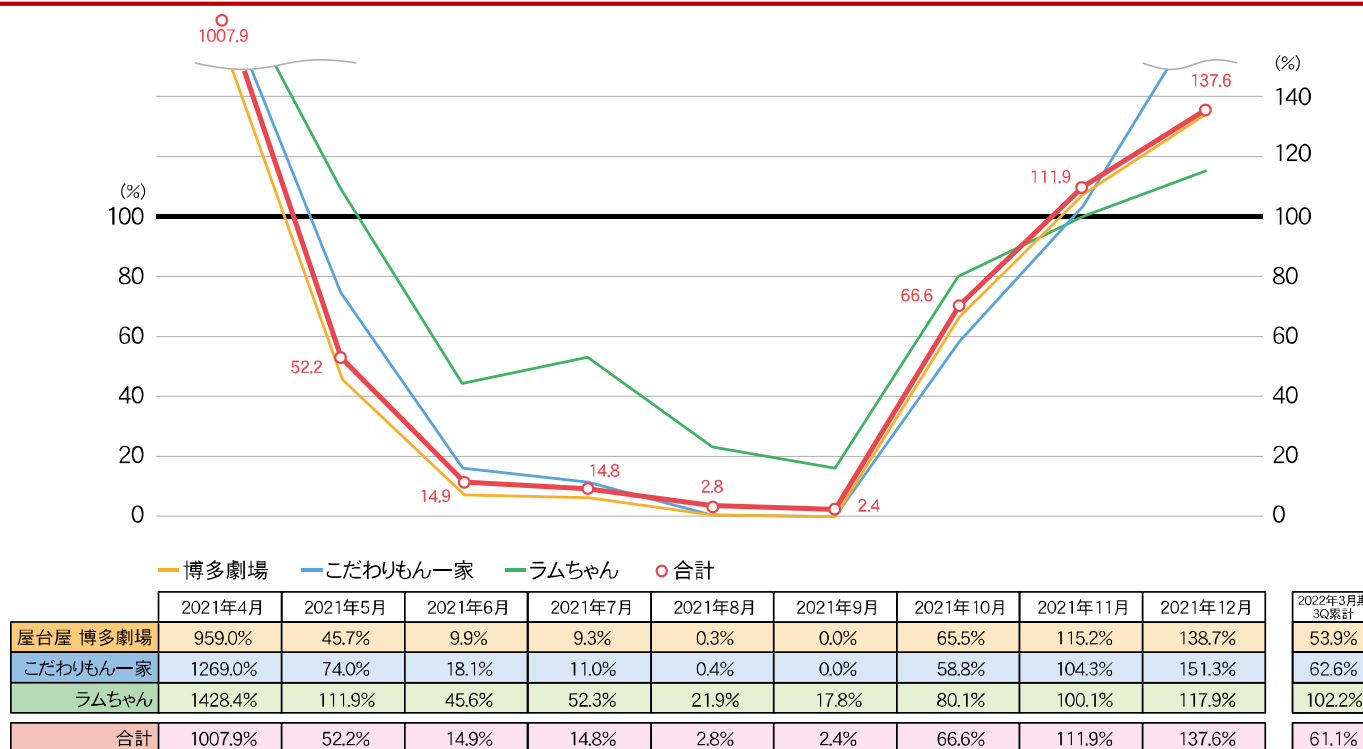
---

2022年3月期の業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大による今後の事業への影響について、適正かつ合理的な算定が困難であるため、未定とさせていただきます。

今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能になった時点で速やかに開示を行う予定であります。

# 既存店売上高 前年同期比推移

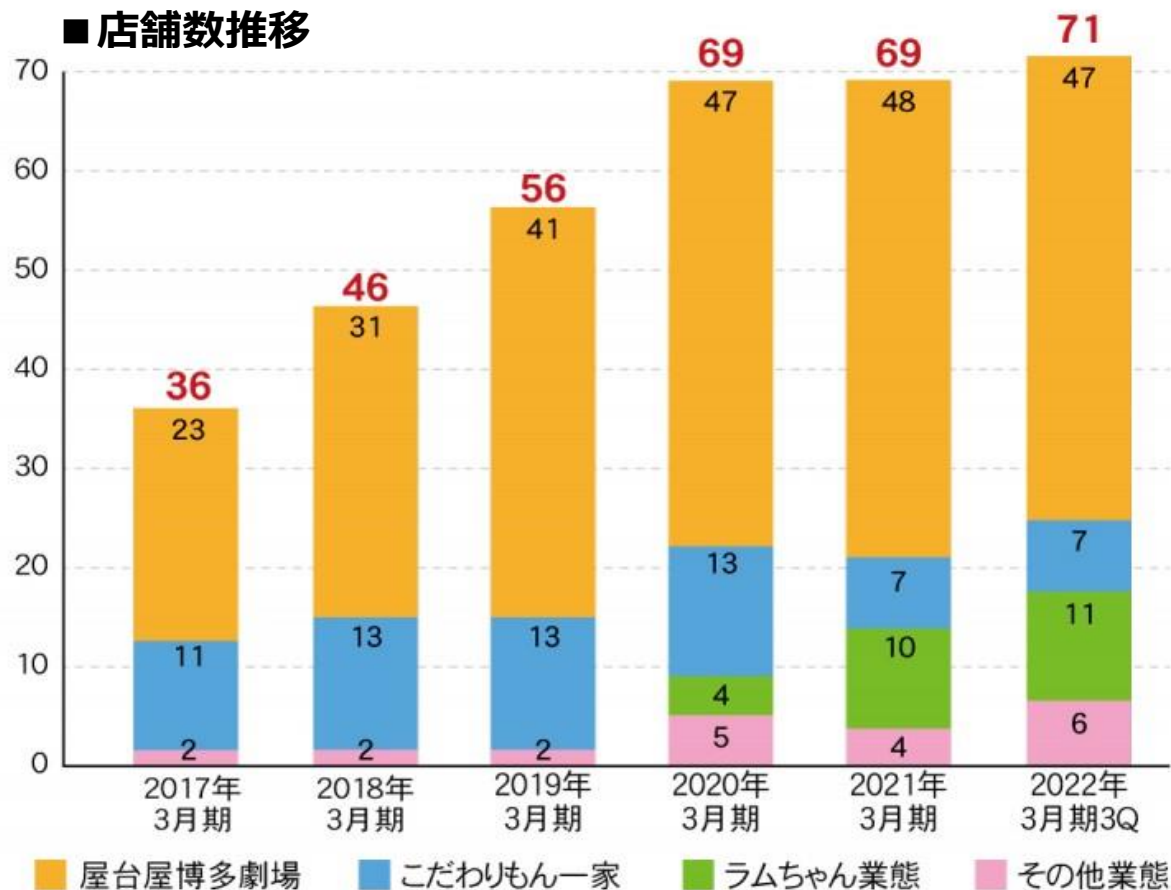
緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置の適用対象地区が拡大されたことに伴い、対象エリアの店舗を中心に臨時休業の措置を講じ、その他店舗については酒類提供の自粛を含む要請の範囲内での時短営業を実施しました。その後、緊急事態宣言の解除に伴い、10月より順次営業を再開いたしました。その結果、既存店売上高（屋台屋博多劇場業態・こだわりもん一家業態・大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん業態）は前年比▲38.9%となりました。



- (注) 1. 既存店とは、新規開店した月を除き、18ヶ月以上経過した店舗としております。ただし、改装等により稼働していない期間があった店舗は当該月を除外してしております。  
2. 直営店舗のみを対象としております。

# 新規出店の状況について

屋台屋博多劇場柏2号店を新業態である「韓国屋台ハンサム」に業態変更したほか、このや業態2店舗目となる「寿司トおでん このや」、「大衆ジギスカン酒場ラムちゃん」有楽町店、「韓国屋台ハンサム」海浜幕張店を新規出店し、直営店は合計71店舗となりました。



# The Place of Tokyo 口コミ 5年連続受賞

業界大手口コミサイトの結婚式場口コミランキング 5年連続受賞いたしました。

- 結婚式場の口コミ情報サイト「みんなのウェディング」の2021年度の結婚式場口コミランキングにおいて、東京都料理部門をはじめ5部門で第1位を獲得しました。昨年も東京都の料理部門において第1位を獲得し、今年で当式場は5年連続の受賞となりました。

## ■ 2021年度受賞内容詳細

- ・ 東京都 総合〈料理〉第1位
- ・ 東京都 総合〈式場設備〉第1位
- ・ 東京都 総合〈ゲスト満足度〉第1位
- ・ 東京都 ゲストハウス〈料理〉第1位
- ・ 東京都 ゲストハウス〈ゲスト満足度〉第1位
- ・ 東京都 ゲストハウス〈総合〉第3位



+ 5年連続! + 2021年口コミランキング受賞会場

**1 The Place of Tokyo**



料理ランキング評価

★★★★★ 4.78 🗨️ 1045件

平均費用 約324万円 (61人)

収容人数 6人~120人

品川・目黒・世田谷エリア

ゲストハウス

最寄駅 赤羽橋駅, 御成門駅, 浜松町駅

👤 お気に入り

👉 フェア一覧へ

## ■ 受賞履歴

- 2020年 年間ランキング 東京都 〈料理〉第1位
- 2019年 年間ランキング 東京都 〈ゲスト満足度〉第1位・〈料理〉第1位
- 2018年 年間ランキング 品川・目黒・世田谷エリア 〈料理〉第1位・〈ゲストハウス〉第1位
- 2017年 年間ランキング 品川・目黒・世田谷エリア 〈料理〉第1位

# The Place of Tokyo OZmall 口コミ受賞

OZmallアワード2022部門別ランキング「OZのレストラン予約」アフタヌーンティー部門で、第3位を受賞しました。

- 首都圏には百貨店、ホテル、レストランなど、優雅な空間でアフタヌーンティーを満喫できる店舗が221施設が掲載されている中、当式場は口コミ評価4.74という評価をいただき、「OZmallアワード2022」の部門別ランキング「OZのレストラン予約」アフタヌーンティー部門で、第3位を獲得しました。

3

口コミ総合平均点★4.74点 [口コミを見る](#)

The Place of Tokyo (洋食・西洋料理、フレンチ、イタリアン/東京都・御成門)



東京タワーの景色を間近で臨む圧巻のロケーション

東京メトロ「神谷町駅」より徒歩7分、東京タワーの真向かいに位置する「The Place of Tokyo」は、結婚式場としても支持される最も優雅で上質な空間。大切な人とのデートや特別な記念日に、特製アフタヌーンティーで午後のひとときを極上のものに。専属シェフやパティシエによる「おもてなしの心」を存分に愉しんで。

【いちご尽くし★カフェ飲み放題アフタヌーンティープラン】いちごマカロンやいちごミルクフィユなどいちご尽くしの全12品 1人4800円(税・サ送)

[プラン詳細を見る](#)





# 会社概要

---

社名：株式会社 一家ホールディングス

本社：千葉県市川市八幡二丁目5番6号

設立：2021年10月1日

代表者：代表取締役社長 武長 太郎

資本金：50,000,000円

発行済株式数：6,657,000株

事業内容：グループ会社の経営管理

多業種飲食店の経営/ブライダル事業

(2021年12月末現在)



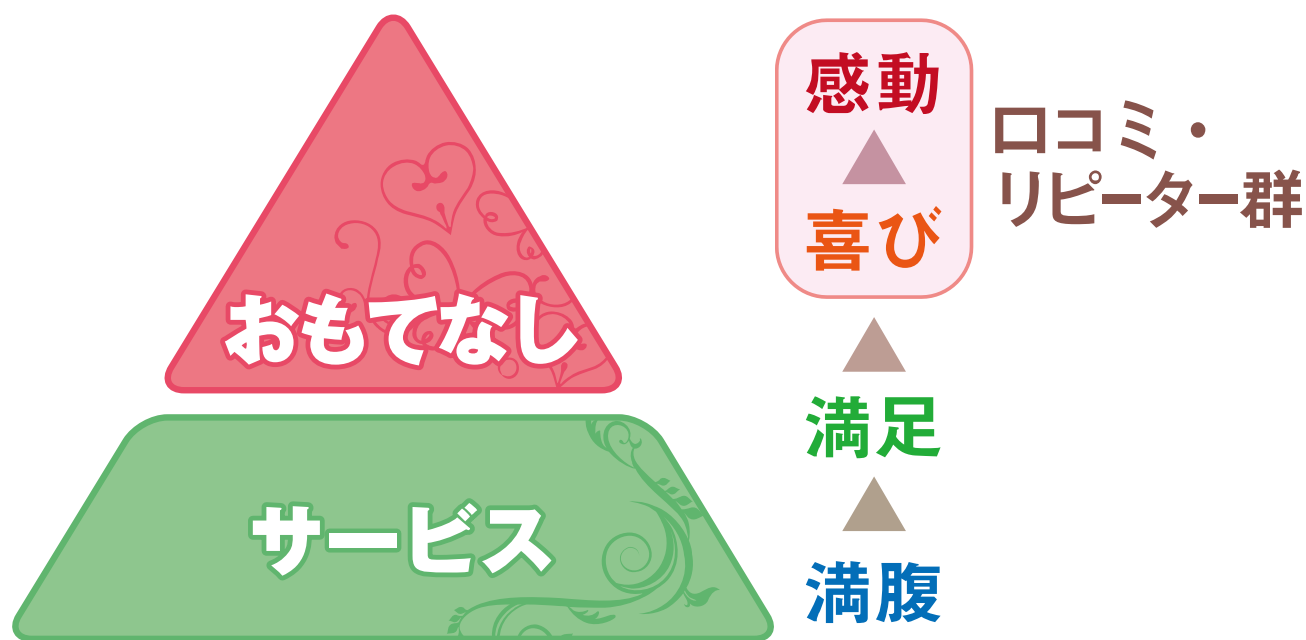
# 沿革

1997年10月	千葉県市川市に有限会社ロイスカンパニー（資本金3,000千円）を設立。
12月	1号店として「くいどころバー一家（現こだわりもん一家）本八幡店」を千葉県市川市にオープン。
1998年6月	「くいどころバー一家（現こだわりもん一家）船橋店」を千葉県船橋市にオープン。
2000年5月	「こだわりもん一家 柏店」を千葉県柏市にオープン。同時にくいどころバー一家からこだわりもん一家に屋号変更。
8月	有限会社から株式会社へ組織変更し、同時に商号を「株式会社一家ダイニングプロジェクト」へ変更。
2001年3月	「こだわりもん一家 津田沼店」を千葉県船橋市にオープン。
2007年11月	古民家を改築した一軒家型の「こだわりもん一家 成田店」を千葉県成田市にオープン。
2010年2月	屋台屋博多劇場1号店目として「屋台屋博多劇場 成田店」を千葉県成田市にオープン。
2011年8月	屋台屋博多劇場の初の都心部の出店となる「屋台屋博多劇場 八重洲店」を東京都中央区にオープン。
2012年8月	ブライダル施設「The Place of Tokyo」を東京都港区にオープンし、ブライダル事業へ参入。
2013年10月	こだわりもん一家の都内旗艦店となる「こだわりもん一家 銀座店」を東京都中央区にオープン。
2015年5月	屋台屋博多劇場10号店目となる「屋台屋博多劇場 西新宿店」を東京都新宿区にオープン。
2016年3月	株式会社ダイヤモンドダイニング（現 株式会社DDホールディングス）より出資を受け資本提携。
3月	埼玉県初出店となる「屋台屋博多劇場 大宮店」を埼玉県さいたま市にオープン。
5月	東京本社を東京都港区に開設。
7月	直営店30店舗目となる「こだわりもん一家 東陽町店」を東京都江東区にオープン。
8月	こだわりもん一家10号店目となる「こだわりもん一家 西船橋店」を千葉県船橋市にオープン。
2017年6月	ガレージダイニングプロジェクト1号店目となる「屋台屋博多劇場 大井町店」を東京都品川区にオープン。
12月	東京証券取引所マザーズ市場へ上場。
2018年6月	直営店50店舗目となる「屋台屋博多劇場 武蔵浦和店」を埼玉県さいたま市にオープン。
2019年7月	大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん1号店目として「大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん 柏店」を千葉県柏市にオープン。
2020年3月	東京証券取引所市場第一部へ市場変更
6月	にのや1号店目として「おでんトさかな にのや」を東京都新宿区にオープン。
2020年10月	Remo Cafe 1号店目として「Remo Cafe本八幡店」を千葉県市川市にオープン。
2021年4月	韓国屋台ハンサム1号店目として「韓国屋台ハンサム柏店」を千葉県柏市にオープン。
2021年10月	持株会社「株式会社一家ホールディングス」設立。



# 事業概要

サービス業を超えた“おもてなし”業でありたい。



# 経営理念・グループミッション

創業時から変わらぬ経営理念。

## 経営理念

1. お客様、関わる全ての人と喜びと感動を分かち合う。
2. 誇りの持てる「家族のような会社」であり続ける。
3. 夢を持ち、限りなき挑戦をしていく。

## グループミッション

あらゆる人の幸せに関わる日本一の「おもてなし」集団



# 事業内容

“おもてなし”を軸に飲食事業とブライダル事業を展開。

 IKKA HOLDINGS



株式会社

一家ダイニングプロジェクト

IKKA Dining Project.,Ltd.

## 飲食事業

屋台屋 博多劇場

こだわりもん一家

大衆ジンギスカン酒場 ラムちゃん

にのや

韓国屋台 ハンサム

Remo Cafe

## ブライダル事業

婚礼事業

宴席事業

Terrace Dining TANGO



# 飲食事業 「こだわりもん一家」



## 一家業態 炉端・蒸焼・大鍋

こだわりもん  
一家

炉端 蒸焼 大鍋

### — 業態概要 —

客単価 3,800円

店舗数 7店舗

(2021年12月末時点)

### — コンセプト —

## 「第二の我が家」

10年ぶりに最愛の人が帰ってきたような  
「お帰りなさい」とお迎えする  
ほっとくつろげる空間。





# 飲食事業 「屋台屋 博多劇場」



## 博多業態

餃子・串焼き・もつ鍋

## 博多劇場

### — 業態概要 —

客単価 2,500円

店舗数 47店舗

(2021年12月末時点)

### — コンセプト —

### 「博多中洲の屋台村」

九州博多の風物詩「屋台」を再現。  
鉄鍋餃子や博多料理をご用意。  
元気と活気・笑顔が溢れる空間。





# 飲食事業 「大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん」



大衆ジンギスカン酒場



ラムちゃん

## ラム業態 ジンギスカン

### — 業態概要 —

客単価 3,000円

店舗数 11店舗

(2021年12月末時点)

### — コンセプト —

#### 「大衆ジンギスカン酒場」

本格ジンギスカンと  
卓上ハイボールタワーから注ぐ  
強炭酸ハイボールを楽しむ  
大衆ジンギスカン酒場。



# 飲食事業 「韓国屋台 ハンサム」



## ハンサム業態 韓国屋台料理

### — 業態概要 —

客単価 2,800円

店舗数 2店舗

(2021年12月末時点)

### — コンセプト —

#### 「五感で楽しむ韓国屋台」

本場韓国屋台の雰囲気さながらに  
人気の本格韓国料理を  
小ポーションでリーズナブルに。  
テイクアウト・デリバリーにも対応。



# ハンサム





# 飲食事業「にのや」



## にのや業態 おでん・肴・日本酒 にのや

### — 業態概要 —

客単価 3,500円

店舗数 2店舗

(2021年12月末時点)

### — コンセプト —

#### 「本格和食×立飲み酒場」

手作りにこだわった美味しい和食料理と日本酒をリーズナブルに楽しむことができる専門性の高い本格和食酒場。





# 飲食事業 「Remo Cafe」



**R**  
Remo Cafe

## リモカフェ業態

### — 業態概要 —

客単価 1,000円

店舗数 2店舗

(2021年12月末時点)

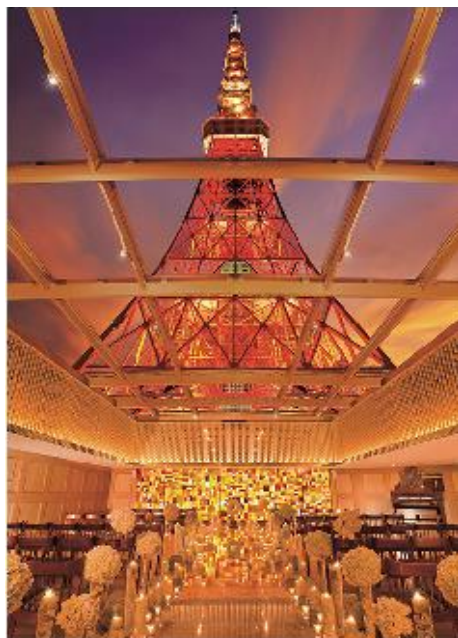
### — コンセプト —

**「快適なセルフスペース  
をあなたに」**

快適な空間で、ハイクオリティの  
ドリンクやフードを楽しんでいただける  
オンラインカフェスペース。



# ブライダル事業 「 The Place of Tokyo 」



## THE PLACE of TOKYO

東京タワーの麓のロケーション。  
チャペルと3つのバンケットを有する  
婚礼施設。

設立：2012年8月1日  
住所：東京都港区芝公園3-5-4  
敷地：約1,000坪

### 雰囲気異なる3つのバンケット

